

令和 8 年 6 月 5 日

令和 7 年度 神埼市教育委員会評価委員会報告

評価委員会	委員長	中島	秀明
	副委員長	末次	利隆
	委員	松本	保

神埼市教育委員会は、令和 7 年度神埼市教育の基本方針に基づき、各種施策に取り組んでこられました。本委員会は、令和 7 年度の神埼市教育委員会の活動状況及び事業について、令和 8 年 1 月 19 日、令和 8 年 3 月 25 日の 2 回にわたって、神埼市教育委員会が行った自己評価資料をもとにヒアリングを行い、重点項目毎の評価基準（施策目標）、事業成果・実績、自己評価の視点や方法の適切さ、目標の達成度に対する自己評価の適切さなどを点検いたしました。

その結果、自己点検評価のほとんどの項目が「達成」及び「おおむね達成」であり、目標の達成に向けて真摯に取り組まれている結果であると判断いたしましたが、個々の事業に関し、若干の意見を付し報告いたします。

神埼市教育委員会が、教育行政を取り巻く環境の変化を的確に把握するとともに、今回実施した点検評価を踏まえ、令和 8 年度以降の神埼市教育行政の一層の充実、発展に取り組まれることを願っています。また、市長部局や関係機関との連携を強め、どのような状況の中にあっても児童生徒や神埼市民が充実した生活を送れるように務めていただくことを期待いたします。

1 教育委員会

(1) 教育委員活動・・・「達成」

- 地域住民や保護者との意見交換、学校・社会施設訪問を通して、市民や教育現場及び市長部局の意見の積極的な聴取により問題点を把握し、教育現場への指導助言や教育行政への提言など活発な活動が行われている。総合教育会議についても充実した意見交換が行われている。

(2) 教育委員の研修・・・「達成」

- 教育長及び教育委員は先進地域の教育視察や研修会等に参加し、教育的見識を深めている。これら得られた知見から神埼市の教育の充実を図り、子どもたちが生き生きと学ぶ環境を醸成していただきたい。

2 教育施設整備・・・「達成」

- 小中学校の施設整備について、安全対策、環境整備・改善など計画どおり進められており、教育環境の改善が図られている。今後も安全点検を生かして整備順位を検討し、子どもたちの安全確保や質的環境改善を図っていただきたい。
- トイレの洋式化については、子どもたちの身体的・精神的健康のために大至急進めていただきたい。
- 児童生徒の熱中症対策や市民の災害時の避難場所となる体育館へのエアコンの設置についても検討していただきたい。

3 学校教育部門

(1) 学校教育における「不易」の取り組み（神埼プラン）・・・「おおむね達成」

- 児童生徒の基本である「学習のきまり」によって自ら学ぶ姿勢の定着及び教師の基本である「教師のハンドブック」の活用による指導力の向上について、それぞれ基本に立ち返り、必要性を周知させるようご指導いただきたい。
- 「板書」や「ノート指導」は、児童生徒が学習するうえで重要なポイントであり、一人一台端末の活用が進んでも板書は基本であることを全ての教師に周知させていただきたい。
- 「陰山メソッド」による徹底反復学習や、「神埼・ふるさと学習」の取組が定着し、基礎的な部分では成果が上がっているが、思考力、表現力、判断力も向上するよう学習課題の設定や対話的な学びなど、さらに指導法の研究を進めていただきたい。

(2) 学校教育における「流行」の取り組み・・・「おおむね達成」

- ICT 教育に積極的に取り組み、児童生徒及び教職員の全員にタブレットが配布され、学校での活用が進んでいることは評価できる。紙の教科書やノートの使用の場面や頻度について整理・検討をお願いしたい。
- 情報化社会となり、ICT や AI の重要度がさらに増している中、子どもたちのスキルとして、「情報活用能力」をしっかりと身に付けさせていただきたい。
- 神埼市の「児童生徒の携帯電話やスマートフォン等の利用に関する指針」の周知に努め、安易に SNS を利用しないよう「情報モラル教育」を徹底し、市民の協力も得て犯罪に巻き込まれない指導を徹底していただきたい。
- グローバル化の進展に伴い、コミュニケーションツールとしての英語の重要度が益々高まるなか、英語講師、英語指導助手の派遣やオンライン英語レッスンの活用、国際交流による異文化理解など、今後とも積極的な取組を進めていただきたい。実用英語技能検定料補助金制度は良い取組なので、学年別目標を設定するなど全中学生が活用するよう意識の醸成を図っていただきたい。

(3) 学校教育の基盤となる取り組み・・・「おおむね達成」

- 教員の資質向上のための「教師塾」は、若手教師の見聞を広め、指導力を高めるために効果的であり評価できる。
- 「親学・子学」の活用により、家庭学習を定着させていただきたい、また、将来の夢・

希望の実現のためには部活動や社会体育、塾、習い事などとの時間配分の重要性に児童生徒や保護者が気づくようご指導いただきたい。

- 「神崎市四か条の誓い」は素晴らしい取組であり、神崎市の教育の柱として、園や学校はもとより、保護者、地域が一体となって積極的に推進していただきたい。
- いじめ・問題行動・不登校に対する取組は、初期対応が重要であり、保護者や相談機関など学校内外で子どもたちをフォローするシステムを構築し、子どもたちをしっかりと支えていただきたい。また、先生や親などへも相談しやすい雰囲気を作り、児童・生徒同士の信頼関係の構築、人権・個性尊重の教育推進を図っていただきたい。
- 特別支援教育については、対象児童生徒が増加する中、関係機関等とも十分連携して効果的な支援・指導を図り、個々の子どもの状況に合わせた特別支援学級や通級指導教室等での配慮をお願いしたい。
- 「神崎市部活動の在り方に関する方針」をもとに、適切な休養日を設定されていることは評価できる。
- 部活動のあり方や指導者の確保について、市民を巻き込んだ議論をお願いしたい。また、部活動の練習試合のあり方についても整理をお願いしたい。
- 通学路の安全確保について、道路行政担当者や警察などと連携し、危険性の排除に努めていただきたい。
- PTA 等の見守り活動、ヘルメット着用の呼びかけなど、学校、保護者、地域が一体となった児童生徒の安全を守る体制が整っていることは評価できる。児童生徒の自転車乗車時のヘルメット着用率は 100% を達成していただきたい。

(4) 神崎市「教育の日」と「教育週間」・・・「達成」

- 「教育の日」「教育週間」については、子どもたちの作品の展示や記念講演など、子どもたちや市民が参加したくなる内容となるよう今後も検討を継続していただきたい。また、学校のフリー参観は全校で行われるなど、市民が教育に関心を持つような取組となっている。

4 学校給食共同調理場

(1) 徹底した衛生管理に基づく給食調理・・・「達成」

- ハサップ方式に対応した衛生管理、給食調理は、専門機関の残留農薬・大腸菌等の検査による食材の品質確認、衛生管理、工程管理などの記録の徹底による安全性の確保がなされており評価できる。

(2) 市内小中学校へ安心安全な給食の提供・・・「おおむね達成」

- 安心安全な給食提供のため、食材購入の厳しいチェックに加え、異物混入は絶対ゼロにするという担当職員全員の意識の高揚を図っていただきたい。また、異物混入対応マニュアルをしっかりと点検し、調理器具の購入年度の確認など劣化破損チェック体制、調理手順、異物の目視確認など、毎日の確認を着実に実施し、異物混入根絶をお願いしたい。食物アレルギーへの細心の注意を十分に払い、子どもたちの健康と楽しく豊かな給食となるよう今後ともたゆまぬ努力をお願いしたい。また、労働災害を起こさない職場

環境やマニュアルの点検を徹底していただきたい。

(3) 教育環境の一環として給食を通じた食育の実施・・・「達成」

- 季節ごとの行事給食、バイキング給食、季節の旬の食材を取り入れた給食など、子どもたちに献立の意義や食事マナーに興味を持たせる食育の工夫がなされている。親子試食会やバイキング給食で栄養教諭の専門的な話を聞くなど、調理員との交流は、子どもたちや保護者にとって大変有意義な機会であり、継続した取組をお願いしたい。

(4) 学校・保護者と連携した学校給食の提供・・・「達成」

- 校長会代表、保護者代表、学校給食担当者からなる学校給食献立委員会は、給食内容等の充実、残菜量の低減のために大切な会議であり、継続的な開催をお願いしたい。

5 歴史文化部門(日本史を学ぶまちづくり、歴史文化の推進)

(1) 神埼情報館の管理運営・・・「おおむね達成」

- 歴史を愛するために、神埼塾や古文書講座の開催、情報館での展示等、歴史文化遺産の公開が積極的になされている。

(2) 伊東玄朴の顕彰・記念館整備・・・「おおむね達成」

- 視察研修や生誕祭の開催など積極的に開催されている。
- 記念館整備寄附金の募集については、神埼市のみならず医師会との連携など広く全国に広報していただきたい。

(3) 吉田絃二郎の顕彰・・・「おおむね達成」

- 生誕祭は継続して開催していただきたい。読書感想文・感想画は前年度応募実績を目標とせず、児童生徒数に対する割合としてはどうでしょう。
- 「吉田絃二郎顕彰活動」は、小・中学生の感想文、感想画で素晴らしい作品が多く寄せられた。最優秀賞の作品は、神埼市報に掲載され子どもたちの励みになる取り組みとなっている。

(4) 下村湖人の顕彰・・・「おおむね達成」

- 生誕祭は継続して開催していただきたい。「次郎の家スケッチ大会」・読書感想文・感想画は前年度応募実績を目標とせず、児童生徒数に対する割合としてはどうでしょう。

(5) 歴史文化遺産を活かしたまちづくり・・・「達成」

- 歴史文化遺産の保存・伝承の支援について、今後も継続していただきたい。

(6) 神埼の偉人魅力発信(漫画制作)・・・「達成」

- 完成した漫画の周知広報をお願いしたい。

6 文化・スポーツ部門（千代田文化会館）・・・「達成」

- 著名な文化・芸術に触れることのできる事業の開催、地元文化、芸術サークルの振興のための施設として、今後も事業の継続をしていただきたい。

7 文化財部門（歴史的文化遺産の保存、伝承及び活用）

(1) 埋蔵文化財の保護と調査・・・「達成」

- 市内の多くの文化財を熱心に調査し保護されている。

(2) 各種文化財の保護と調査・・・「達成」

- 各種文化財の保護と調査が着実に進んでいる。限られた予算の中で、優先順位の検討を進めていただきたい。

(3) 歴史文化遺産の情報公開・・・「達成」

- 見学会や歴史探訪など、市民等が参加する活動の支援を行い、市内歴史文化遺産への関心が高まっており評価できる。
- 豊富な神埼市の歴史文化遺産を SNS 等も活用し、佐賀県のみならず広く広報し、神埼市の活性化に繋げていただきたい。
- 学校での活用について、教員の研修及び児童生徒への情報提供を積極的に行っていただきたい。

(4) 文化財の保存・整備・・・「おおむね達成」

- 姉川城跡については、平野部で特徴ある環濠集落なので見せ方を工夫していただきたい。直鳥城跡などを含め関係部署との連携のもと観光にも活かしていただきたい。
- 城原川ダムの水没地区のこれまでの生活の足跡に鑑み、民俗調査や埋蔵文化財の調査を継続してほしい。

(5) 文化財保護審議会・・・「おおむね達成」

- 文化財の指定物件は、その地域の誇りや自信に繋がる。調査研究により新たな指定を増やす努力をお願いしたい。

8 スポーツ振興部門（文化・スポーツ課）

(1) スポーツ指導体制の充実と団体の育成・・・「達成」

- 市民の生活習慣病の予防、健康増進、子どもの体力向上等のため、誰もが身近にスポーツを楽しめる環境づくりによって、スポーツの裾野を広げ、さらに競技水準の向上を目指し、スポーツ推進委員会やスポーツ協会の充実と育成を図っていただきたい。

(2) スポーツの生活化と生涯スポーツの推進・・・「おおむね達成」

- 市民すべてがスポーツの楽しさを知り継続することにより、心身ともに健康な生活につながるので、今後とも推進に努められたい。そのための施設として温水プールやトレ

ーニング施設の検討をお願いしたい。

- 取り組みやすい軽スポーツは、福祉、介護、病気予防など健康づくりに深く関わっている。市民の健康づくりは市の重要課題であり、教育行政のみならず、関係各課と連携し新しいスタイルでの開催も含め推進していただきたい。

(3) 競技スポーツの強化・支援・・・「おおむね達成」

(4,5,6) スポーツイベントの開催やスポーツ協会の主な事業への協力・支援
・・・「おおむね達成」

(7) 社会体育施設の運営と管理・・・「達成」

- 利用者の安全安心な利用のため、継続的な点検修繕が行われている。

9 社会教育部門

(1) 生涯学習の推進・・・「達成」

- つまみ食い講座やいきいき大学は、内容を工夫され参加者の満足度が高く評価できる。市報・ホームページ等により情報発信が行われ、人材バンクの登録者の活用により生涯学習の推進が効果的に行われている。

(2) 学校・家庭・地域の連携・・・「達成」

- 地域学校協働活動は、ボランティアスタッフの協力もあり、子どもたちが楽しい活動に取り組むことが出来ており、地域で育てる素晴らしい教育活動であり評価できる。さらに多くの市民が参加できる取組を期待したい。

(3) 青少年健全育成の推進・・・「達成」

- 「中学生サミット会議」は、中学生が積極的に参加し熱心に話し合って立派な目標を立て実践されている。「神崎市青少年主張大会」は、発表者全員が立派な意見発表を行い、素晴らしい大会となった。神崎市が誇る事業なので大事に継続していただきたい。
- 青少年の健全育成のための「子ども安全安心まちづくりアピール集会」や「地区子育て懇談会」は、市民の意識啓発に繋がる取り組みとして継続できるよう内容の検討をお願いしたい。また、「神崎市四か条の誓い」「青少年だより」などで、「子どもは地域の宝」の合い言葉のもと、子どものいない地区でも見守り活動を行うなど、市民全員で青少年健全育成を行う気運が高まっている。

(4) 放課後子ども総合プランの推進・・・「達成」

- 放課後子ども教室については、カリキュラムの工夫等により、興味と学習意欲を高める工夫をしていただきたい。
- 放課後児童クラブは、共働き家庭が増加する中、子育て支援の意味からも大変重要である。希望者全員を受け入れることができているのは評価できるが、多くの子どもを預かる施設の安全性、支援員の育成、確保に適切に対応していただきたい。

(5) 芸術・文化教育の推進・・・「達成」

- 下村湖人の顕彰や子ども能楽教室は、地元との繋がりが深くなるばかりでなく、子どもたちの芸術・文化教育の面から情操教育に役立つかけがえのない取り組みであり、今後も継続して実施していただきたい。

10 社会教育部門（公民館）

(1) 公民館運営審議会・・・「達成」

(2) 公民館の役割・・・「おおむね達成」

- 中央公民館、千代田公民館、脊振公民館いずれも利用件数、利用人数が増加し、活気が戻ってきた。活性化するにはエネルギーが必要かと思うが、生涯学習の観点からさらに活発な活動となるよう工夫をお願いしたい。
- 健康寿命を伸ばすためにも、高齢者が楽しめる場としての施設、行事の工夫をお願いしたい。

(3) 公民館の事業・・・「達成」

- 活動再開で徐々に活性化している。パソコン、スマホが必須のアイテムになってきているので、すぐに役立つ内容など、新しい講座を今後も工夫して実施していただきたい。

(4) 地域活動の推進・・・「おおむね達成」

- 「地域ぐるみわんぱく支援事業」や「子どもクラブ連絡協議会活動」など、子どもの減少に伴い、子どもが参加したくなるような工夫をお願いしたい。
- 少子高齢化が進む中で、地域との繋がりが希薄になりがちだが、高齢化、子育て支援、防災など地域との連携が必要な課題が多いので、地域に根付いた行事を工夫していただきたい。

(5) 文化活動の育成と推進・・・「達成」

- 神崎市合同文化祭は、出展数が多く、多数の方が参加され好評だった。今後も継続して開催していただきたい。

11 社会教育部門（図書館）

(1) 市民のニーズに応える図書館資料の充実・・・「達成」

- 図書の更新が時代とともに常に必要なが、関係機関や市民にアンケートをとって、図書、視聴覚資料の充実が図られており、市民が読書活動を通し、充実した文化的な生活を送ることに貢献していることは評価できる。今後、DVDやCDとストリーミングサービスの比較などを行い予算の活用を検討していただきたい。

(2) 利用者へのサービスの充実・・・「達成」

- 行事や季節、話題にちなんだテーマの本の紹介や展示等、よく工夫され来館者にも好評である。職員の対応も親切丁寧で、利用者数の向上に寄与している。
- 広報誌や掲示物、声かけ等で市民へのお知らせを積極的に実施し、図書館利用者数及び図書の貸し出し数が年々増加しており、その取り組みは評価できる。また、館内の工夫された展示や職員の親切丁寧な対応は、来館者に好評であり評価できる。

(3) 郷土資料の収集と活用・・・「達成」

- 郷土資料の収集件数(寄贈)や問い合わせの件数が増加し、特別コーナーも作成され、市民の郷土に対する意識の高揚に貢献している。できればホームページに閲覧できるコーナーを作ることも検討されたい。

(4) 事業の取り組み・・・「達成」

- 「おはなし会」等の開催は、子育て世代への夢や希望、安心感を育てる事業であり継続した実施のための工夫が必要である。
- 家読モデル事業に取り組む地区の拡大など、読書をする市民の機運を醸成してほしい。
- 図書館は、明るく広々としており、読書したり本を借りたりするのに気持ちよく楽しい図書館である。これからも、充実した施設整備や市民が読書に親しみ楽しく憩える場づくりを工夫していただきたい。

(5) 職員の資質向上・・・「達成」

- 研修会への参加、図書館会議、学校司書との情報交換会等が行われ、職員の資質向上が図られている。さらに県内外の図書館の事例を研究するなど研鑽を積んでいただきたい。
- 司書の資格を持つ職員の配置を検討していただきたい。

(6) 図書館ネットワークの充実・・・「達成」

- 市立図書館と小中学校、県立図書館や他市町図書館との連携による、市民の利便性の向上は高く評価できる。

(7) 図書館協議会・・・「達成」

- 図書館協議会で外部の意見を聴き、運営や取り組みの改善が図られている。

12 その他

- 未曾有の事態が起こりうる時代に子どもたち及び神崎市民が安全安心にいきいきと過ごすことのできる環境づくりのためには、豪雨や地震、感染症など、緊急時への対応が重要である。そのためには、市長部局とも連携し、危機管理意識の向上と将来を見通した地域に根ざした組織としての対応マニュアルの点検、防災教育の推進などを図っていただきたい。